

職員の退任・新任

3月31日付で菊地企画主任が退任し、後任に北海道社会福祉協議会棟方一夫課長が就任しました。新たに篠原恵理子生活相談員（ロシア語）が加わりました。



企画主任 菊地 朋



課長 棟方一夫



相談員・通訳 篠原恵理子

お世話になりました！
またお会いしましょう！！

До свидания!

はじめまして！
皆さんと明るく、楽しい
教室にしましょう！

皆さんのお役に立てるよう
努力しますので、よろしく
お願いします。

平成25年度職員体制

所長（統括責任者）
企画担当者
教務担当者
事務担当者
生活相談員（医療通訳兼務）[中国]
生活相談員（医療通訳兼務）[ロシア]
就労相談員
地域支援コーディネーター （企画担当者兼務）

日本語教室伝言板

今年度は、週5回の「就労コース」と「進学コース」を新規開設しました。希望される方は、センターまでご連絡下さい。

遠隔学習を受講の皆様へ

日々の日本語学習の中で、困っていることがあれば、いつでもご相談ください。希望に応じて、対面式指導（スクーリング）もあります。

担当：松本



4月～6月の予定

4月10日（水）	日本語&パソコン教室4月期開講
4月19日（金）	第1回健康運動教室
5月1日（水）～ 5月6日（月）	日本語&パソコン教室 休み
5月予定	DVD上映会<中国映画>（予定）
5月21日（火）	第2回健康運動教室
6月 7日（金）	第3回健康運動教室
6月10日（月）	第1回日本料理教室

編集後記

新年度が始まりました！
今年も多くの帰国者の皆さんに楽しく利用していただけるとの事業を行いますので、是非お誘い合わせの上ご参加ください。



へんしゅう はっこう ほっかいどうちゅうごく きこくしゃ しえん こうりゅうせんたー
編集・発行：北海道中国帰国者支援・交流センター
〒060-0002

さっぽろ しちゅうおうくきた じょうにし ちようめ ばんち
札幌市中央区北2条西7丁目1番地
ほっかいどうしゃかいふくし そうごうせんたー
北海道社会福祉総合センター

(かでる 2・7) 3階

TEL: 011-252-3411 / FAX: 011-252-3412

URL: <http://www.hokkaido-sien-center.jp/>

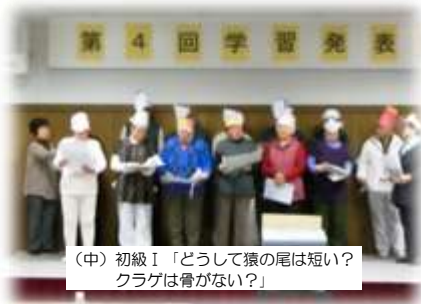
E-mail: Hokkaidocenter@dosyakyu.or.jp

へいせい ねんご じぎょうけいかく
平成25年度事業計画

<p>にほんごがくしゅうしえん 日本語学習支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> にほんごきょうしつ きょうしつ 日本語教室・パソコン教室 えんかくがくしゅうかてい じっし 遠隔学習課程のスクーリングの実施
<p>せいかつ そうだん 生活相談</p>	<ul style="list-style-type: none"> せいかつ しゅうろう かん そうだん 生活や就労に関する相談 つうやく いりょうつうやく ぶん 通訳（医療通訳を含む） かていほうちん じっし 家庭訪問の実施 そうだんじょげん たいせいきょうか 相談助言の体制強化
<p>ちいきしえん 地域支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> にほんごきょうしつうんえい しえん 日本語教室運営の支援 けんしゅうかい かいさい ボランティア研修会の開催
<p>こうりゅう 交流</p>	<ul style="list-style-type: none"> りょうりきょうしつ けんこううんどうきょうしつ 料理教室、健康運動教室、バスツアー きこくしゃこうりゅうかい かいさい 帰国者交流会の開催 こうりゅう うんえい 交流サロンの運営
<p>ふきゅうけいはつ 普及啓発</p>	<ul style="list-style-type: none"> かしだし パネルの貸出
<p>じょうほうていきょう 情報提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> うんえい ホームページの運営 きかんし はっこう 季刊紙「しらかば」の発行
<p>ちいきせいかつしえんすいしん 地域生活支援推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> かいごろうじん ほけん ふくし しせつ けんがく 介護老人保健・福祉施設の見学 きこくしゅ きよてん 帰国者の「拠点づくり」
<p>じりつけんしゅうじぎょう 自立研修事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> にほんごがくしゅうしえん 日本語学習支援 せいかつがくしゅうしえん 生活学習支援 しよくば たいげん 職場体験
<p>しゅうしよくえんじょ 就職援助</p>	<p>しよくきょうそうだん しゅうしよくしえん 職業相談・就職支援</p>

第4回 学習発表会

3月9日、北海道社会福祉総合センターの大会議室で開催しました。



(中) 初級Ⅰ 「どうして猿の尾は短い？
クラゲは骨がない？」



(露) 初級Ⅰ 「劇・大きなカブ」



(中) 初級Ⅱ 「舌切り雀」



(中) 子どもたちの中国語
「日・中ことばの漢違い」



(露) 初級Ⅰ 「青がえる」



(中) 初級ⅢB 「どうしてねこ年がない」



(露) 初級Ⅰ 「日本のお金」



太極拳



(中) 中級Ⅱ 「作文・私の好きな花」



(中) 初級ⅢA 「さるかにばなし」



(露) 中級Ⅰ 「ブレーメンの音楽隊」



(中) 中級Ⅰ 「お寿司について」



みんなで歌おう！「合唱」



パソコンクラスの作品



(中口) 中級Ⅲ 「三匹の子ぶた」

2013年 中国帰国者新年交流会

2月24日、センター主催の「第3回新年交流会」を開催しました。中国帰国者や支援者、ボランティアなど約130名が参加しました。

今年は乙部町や千歳市、小樽市、当別町在住の帰国者も参加しました。皆さんは久しぶりの再会に喜び、帰国した当時の懐かしい事や近況報告などを話しながら、帰国者による歌や踊り、太極扇、太極剣、楽器演奏、マジック、中国伝統芸能「三句半」、「変臉」やボランティアの方による日本舞踊を楽しみました。最後に全員で恒例の大秧歌で盛大に春節を祝いました。



ちいきせいかつしえんすいしんじぎょう
地域生活支援推進事業
かいごほけんせいでりかい
介護保険制度理解するための

施設見学

3月27日、帰国者一世9名を対象とした施設見学を行いました。

今回は、社会福祉法人「栄和会」のケアハウス、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設を見学しました。

参加者からは「部屋は清潔だし、サービス内容も豊富だし、職員も親切で、安心しました」との感想がありました。



中国帰国者生活文化作品展 入選作品介绍

中国残留孤児援護基金と東京中国文化センターが共同主催の「中国帰国者生活文化作品展」で、札幌市在住の帰国者芦澤幸恵さんの「芍薬」が水墨画部門銀賞、伊藤美代子さんの「戯牡丹」が絵画部門銅賞に入選されました！

今回の「作品展」では、計4部門の40名の方の作品が入選されました。おめでとうございます！！



「芍薬」
芦澤幸恵 作



「戯牡丹」
伊藤美代子 作